

多職種協働による適時・適切な支援の推進

- ◆ **認知症地域支援推進員**〈区市町村の地域支援事業〉
 - 区市町村の認知症担当部署や地域包括支援センターに医療職または福祉職を1名以上配置。
 - 医療機関や介護サービス及び地域の支援機関の間の連携を図るための支援や認知症の人やその家族を支援する相談業務等を行う。
- ◆ **認知症支援コーディネーター**〈区市町村包括補助事業〉
 - 区市町村の認知症担当部署や地域包括支援センターに看護師・保健師等の医療職を1名以上配置。
 - 個別ケース支援のバックアップ等を実施し、認知症の疑いのある人の早期診断・対応を進める。
- ◆ **認知症初期集中支援チーム**〈区市町村の地域支援事業〉
 - 認知症サポート医等の医師、医療・介護の専門職からなり（3名以上）、地域包括支援センター等に配置。
 - 複数の専門職が協働し認知症が疑われる人や家族等を訪問し、初期の支援を包括的・集中的に行い、在宅での生活をサポート（概ね6か月）。
- ◆ **認知症アウトリーチチームの配置**
 - 認知症専門医・医療職で構成され（3名以上）、地域拠点型認知症疾患医療センターに配置。
 - 認知症初期集中支援チームでは対応が困難な人等への訪問支援を実施。
 - 区市町村の認知症初期集中支援チームの活動支援を実施。